

現代日本学演習I 2021年度(5セメスタ) 東北大学文学部

質問紙調査の基礎

田中重人 (東北大学文学部准教授)

3年生対象：2021年度5セメスタ<金5> Google Classroom クラスコード kifjczc

1 授業の概要

- (1) イントロダクション [4/16]
- (2) 第1講 調査課題の設定 [4/23]
- (3) 調査課題について相談 [4/30]
- (4) 第2講 既存調査と先行研究の探索 [5/7]
- (5) 第3講 調査対象者と調査方法 [5/14]
- (6) 第4講 調査の企画 [5/21]
- (7) 第5講 質問文と回答欄 [5/28 – 6/11]
- (8) 第6講 調査票の構成 [6/18,25]
- (9) 第7講 データの作成から報告書の執筆まで [7/2]
- (10) 第8講 質問紙調査について学ぶことの意義 [7/9]
- (11) 調査結果発表会 [7/16]
- (12) 期末レポート [8/13]

講義と並行して、受講生各自の興味に基づいてそれぞれが調査をおこなう。

- 5月中旬に調査企画書を提出し、企画内容について検討
- 作成した調査票について、授業中に検討する機会を持つ (6月上旬の予定)
- 6月下旬から7月にかけて各自が調査をおこなう
- 調査結果を口頭報告する (7月中旬の予定)
- レポートにまとめて提出 (8/13 締切)

調査実施は基本的に Google Forms によるが、必要に応じて他の方法を採用してよい。

2 次回までの宿題

- 教科書の第1～4章の「基礎」の部分を読んでおくこと
- Google Classroom で配布する調査票を読み、そこから検討できそうな「仮説」(理論的なものとそれを操作化したもの)を考える。最初に自分で調査票に答えてみるとよい。次回資料 <<http://tsigeto.info/2021/quesu/q210423.html>> も参照。

※ 教科書は第3版(2017)を指定しているが、第1版(2010)、第2版(2013)、第4版(2021)でもよい。また丸善雄松堂 KnowledgeWorker から電子書籍版も出ている。各章が「基礎」と「発展」にわかれているので、その「基礎」のほうを読んできること。

3 連絡先

田中重人 (東北大学文学部現代日本学研究室)

〒: 980-8576 仙台市青葉区川内27-1 文学部棟6F

E-mail: tanakas2013@tsigeto.info

Homepage: <http://tsigeto.info/welcomej.html>

Blog: <http://b.tsigeto.info/school>

教員に質問等がある場合は、Google Classroom または電子メールを通じて連絡をとること。Google Classroom が使えない場合、そのほか受講に関連して問題がある場合や特別の配慮が必要となる場合も教員に連絡すること。